



学校だより

7月号

No.503

初代校長 佐藤 亮 先生書

〒187-0011 小平市鈴木町1-450 Tel 042(324)3661 Fax 042(324)3662
 HP <http://www.kodaira.ed.jp/18kodaira/> E-mail gakkou@18.kodaira.ed.jp

つながる

副校長 氏原 玲子

先日の学校公開・道徳授業地区公開講座では、雨天にもかかわらず350名の保護者・地域の方にご参観いただき、誠にありがとうございました。子どもたちの落ち着いた学習の様子や公開講座の内容に、多くのお褒めの言葉を寄せていただいています。

講師の宮川麻子先生からは「共に考える ネット社会に生きる力」のテーマに沿って、児童への授業と大人への講演をしていただきました。日々発達していく情報社会自体をまず受け入れ、マイナスの要素に振り回されない力を身に付けることの重要性を学びました。正しく知り、賢く使ってこそ、第5次社会といわれる今とつながっていくのだと思いました。7月の保護者会でも、SNS ルールの件をお伝えします。各ご家庭でぜひ話合いの時間を設けていただき、「我が家の約束」をご確認ください。

東京都主催の研究会で、車椅子バスケットボールの選手である根木 慎志氏の講演を聞く機会がありました。事故により下肢が不自由となるも、シドニーパラリンピックで日本代表の主将として活躍されました。現役引退後は大会運営役員や、出前授業の講師として全国の学校を回り、車椅子バスケットの普及に努められている方です。

その活動を始めた頃、ある小学生の「車椅子ってカッコいい」の一言で、根木氏の胸の底にあった障がいに対する壁が消え、誰もができる車椅子バスケットに大きな誇りを感じたそうです。出会いによって小学生と氏の心の向き方が共に変わり、その先の未来にもつながったのです。

「“違い”をはじめとする多様性を受け入れることで、より自由と可能性が広がる。」と、バリアフリーやユニバーサルデザインにも通じる、交流することの価値を話されていました。楽しく、情熱をもって行動し続ける根木氏の姿に、人とつながる生き方の豊かさを学びました。

先日、校内研究として2年生の外国語活動の研究授業を行いました。コミュニケーションの始まりとしてのあいさつ表現を学習しました。隣席の子と言葉を交わし、教室内を動いて笑顔で複数の友達とアクティビティを行っていました。その後の協議会で講師の方が、自ら気付き、工夫して学ぶ姿勢が、学び取る力を大きく伸ばすと話されていました。また、助け合って伝えることが現状（課題）を打破できる子の育成につながるとも教えていただきました。

日常生活の場面や毎時間の学習の中で、自分以外の存在とどれだけ、どのようにつながるか、そこから何を学び取るかを子どもと共に考えていきたいと思えます。

7月の予定

1日	委員会活動	12日	水道キャラバン(4年)
2日	車いす体験(5年)	13日	土曜授業日 特別時程4時間
3日	特別時程5時間授業 保護者会(上学年)	15日	海の日
4日	特別時程5時間授業 都学力調査(5年)	16日	情報モラル教室(6年)
5日	特別時程5時間授業 保護者会(下学年)	17日	特別時程5時間授業 着衣水泳(高学年)
8日	クラブ活動	19日	水泳指導終 通級終
11日	避難訓練	20日	午前授業時程4時間 終業式 給食終
		22日	夏季水泳始(8/7まで)

給食費の引き落とし 行事の関係で次の学年は引き落とし金が減額になりますので、ご承知おきください。

3年社会科見学、4年理科見学で1食分(250円)

6年移動教室と ところの劇場で4食分(1060円)

あいさつ目標「名前をよばれたら大きな声で返事をしよう」

生活目標「ことばづかいに気をつけよう」

「言葉」には、大きな力が秘めてられています。温かい言葉掛けで人を幸せな気持ちにしたり、生きる力を与えたりすることができます。その反面、乱暴な言葉や心ない言葉によって人を傷つけたり、喧嘩のもとになったりもします。7月は言葉遣いを大切にすることを指導していきます。

自分の気持ちや考えをきちんと相手に「言葉」をつかってきちんと伝えることや「〇〇くん・さん」と呼び捨てにしない等、子どもたちの言語環境を整えていくよう教職員一同努めていきます。保護者・地域の皆様も子どもへのよき言葉遣いのお手本となるようにご協力よろしくお願いします。

6月12日（水） 体力テスト

全校児童が体育館に集合し、開会式、準備運動の後、ソフトボール投げ・握力・長座体前屈・伏臥上体起こし・立ち幅跳び・反復横跳びを行いました。今年からたてわり班で種目ごとに回りました。上級生は下級生の計測補助や記録を記入しながら、しっかりと面倒を見ていました。また、下級生は上級生のアドバイスをよく聞いて一生懸命取り組んでいました。



6月3日（月）～5日（水） 移動教室

今年度は「最後のハヶ岳移動教室！感謝の気持ちをもって楽しく過ごそう！」をスローガンに3日間を過ごしました。

初日の飯盛山登山では仲間を思いやる優しい姿、協力する姿がたくさん見られました。2日目からは5分前行動を意識して、自主的に行動する姿が増えました。そして、最終日まで鈴木小の顔として気を抜くことなく、安全に3日間を終えることができました。

「協力」「自主」「時間前行動」を今後の学校生活にも生かして頑張ります！

小中連携の取り組み

小平市では、小学校から中学校に進学する環境の変化に適應できるよう、小平市共通プログラム「学力向上」「体力向上」「健全育成」「特別支援教育」「キャリア教育」を中学校区ごとに取り組んでいます。

三中校区は、三中、二小、九小、鈴木小となっており、5月は、その3校の6年生と三中の陸上部員が二小に集合し、短距離走やりりレーをしたり、陸上部による走り幅跳びを参観したりしました。

6月は、教員が九小に集まり、授業参観後、教科ごとに分かれて情報交換を行いました。また、今年度は、「健全育成」に重点を置き、「特別の教科 道徳」について各校での取り組みについて意見交換を行いました。今後も授業づくりについて協議してまいります。

6月22日（土） 道徳授業地区公開講座

東京都全体で今年度19回目となる道徳授業公開講座を行いました。

本校の重点項目「集団や社会との関わり」の中から授業をし、各学級「規則の尊重」「公平、公正、社会主義」などを考え合いました。

また、「情報モラルの学習」を低・中・高学年ごとに学びました。インターネットの使い方について、真剣に考える良い時間となりました。

保護者向けの講演会は、「共に学ぶ ネット社会を生きる力」がテーマで、子どもの現状を常に把握しながら、保護者と子どもとでルールを話し合う等、各家庭でできることの大切さを指導していただきました。



毎日の学校の様子はホームページでもご覧いただけます。



小平市立鈴木小学校 ホームページ

検索

ホチッ

